

第73回奈良CBC練習会ハンド

2013-02-21

<p>No. 1</p> <p>♠ A92 ♥ A64 ♦ K4 ♣ Q10963</p> <p>♠ QJ1054 ♥ 85 ♦ J865 ♣ A8</p> <p>♠ 87 ♥ QJ1032 ♦ 932 ♣ K52</p> <p>♠ K63 ♥ K97 ♦ AQ107 ♣ J74</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ KQ4 ♥ K43 ♦ KQ105 ♣ QJ8</p> <p>♠ A106 ♥ A9865 ♦ 6 ♣ K643</p> <p>♠ 98732 ♥ Q72 ♦ A93 ♣ A10</p> <p>♠ J5 ♥ J10 ♦ J8742 ♣ 9752</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ K5 ♥ 98 ♦ J832 ♣ AQ852</p> <p>♠ A7 ♥ AQ5 ♦ AQ97 ♣ 104</p> <p>♠ 1086 ♥ KJ642 ♦ — ♣ K9763</p> <p>♠ QJ9432 ♥ 1073 ♦ K106 ♣ J</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ A64 ♥ AK86 ♦ J3 ♣ AK75</p> <p>♠ KQ10 ♥ J1095 ♦ K1084 ♣ 102</p> <p>♠ J7 ♥ Q7432 ♦ Q7 ♣ J983</p> <p>♠ 98632 ♥ — ♦ A9652 ♣ Q64</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ A63 ♥ 10764 ♦ J2 ♣ AK96</p> <p>♠ 72 ♥ AQ ♦ KQ97 ♣ J7542</p> <p>♠ QJ98 ♥ K95 ♦ A8543 ♣ 8</p> <p>♠ K1054 ♥ J832 ♦ 106 ♣ Q103</p>
<p>No. 6</p> <p>♠ QJ765 ♥ K94 ♦ K943 ♣ 5</p> <p>♠ 8 ♥ J75 ♦ QJ1052 ♣ K984</p> <p>♠ 42 ♥ AQ102 ♦ A86 ♣ 7632</p> <p>♠ AK1093 ♥ 863 ♦ 7 ♣ AQJ10</p>	<p>No. 7</p> <p>♠ A10972 ♥ J95 ♦ KQ7 ♣ 73</p> <p>♠ Q83 ♥ K7642 ♦ A102 ♣ KJ</p> <p>♠ 6 ♥ Q1083 ♦ J8543 ♣ 986</p> <p>♠ KJ54 ♥ A ♦ 96 ♣ AQ10542</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ K9852 ♥ 75 ♦ 85 ♣ QJ64</p> <p>♠ 763 ♥ AQ2 ♦ QJ1093 ♣ A3</p> <p>♠ Q104 ♥ K1086 ♦ 72 ♣ K1095</p> <p>♠ AJ ♥ J943 ♦ AK64 ♣ 872</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ QJ5 ♥ AQ ♦ Q9432 ♣ AKJ</p> <p>♠ 104 ♥ 9854 ♦ K76 ♣ 8743</p> <p>♠ K9763 ♥ J63 ♦ A5 ♣ Q105</p> <p>♠ A82 ♥ K1072 ♦ J108 ♣ 962</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ 9 ♥ 98652 ♦ Q92 ♣ A1098</p> <p>♠ K10532 ♥ K3 ♦ KJ6 ♣ K52</p> <p>♠ QJ74 ♥ AQ107 ♦ 1075 ♣ J3</p> <p>♠ A86 ♥ J4 ♦ A843 ♣ Q764</p>
<p>No. 11</p> <p>♠ AJ9 ♥ K6 ♦ AK76 ♣ J762</p> <p>♠ 10853 ♥ 8 ♦ Q10832 ♣ AQ9</p> <p>♠ KQ642 ♥ 9752 ♦ J9 ♣ K10</p> <p>♠ 7 ♥ AQJ1043 ♦ 54 ♣ 8543</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ AK872 ♥ 1076 ♦ Q ♣ J432</p> <p>♠ QJ5 ♥ AJ ♦ J8532 ♣ AKQ</p> <p>♠ 1096 ♥ KQ5 ♦ K1076 ♣ 1086</p> <p>♠ 43 ♥ 98432 ♦ A94 ♣ 975</p>	<p>No. 13</p> <p>♠ Q764 ♥ — ♦ KJ85 ♣ J9732</p> <p>♠ J92 ♥ AQ10865 ♦ 3 ♣ K65</p> <p>♠ 1085 ♥ J42 ♦ 742 ♣ AQ84</p> <p>♠ AK3 ♥ K973 ♦ AQ1096 ♣ 10</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ Q83 ♥ KQ10 ♦ J1073 ♣ 1098</p> <p>♠ AJ ♥ 7632 ♦ A642 ♣ AK7</p> <p>♠ K762 ♥ A985 ♦ K5 ♣ 632</p> <p>♠ 10954 ♥ J4 ♦ Q98 ♣ QJ54</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ 10974 ♥ 94 ♦ 98 ♣ J10862</p> <p>♠ KQ853 ♥ 5 ♦ KJ32 ♣ KQ3</p> <p>♠ J2 ♥ AK83 ♦ Q1075 ♣ A95</p> <p>♠ A6 ♥ QJ10762 ♦ A64 ♣ 74</p>

## ☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ A92				
♥ A64				
♦ K4				
♣ Q10963				
♠ QJ1054			♠ 87	
♥ 85			♥ QJ1032	
♦ J865			♦ 932	
♣ A8			♣ K52	
			♠ K63	
			♥ K97	
			♦ AQ107	
			♣ J74	

	N		
W	X	E	
			S

N	E	S	W
1♣	P	1♦	P
1NT	P	3NT	end

N	E	S	W
1♣	P	1♦	1♠
1NT	P	3NT	end

Nの1♣に対するSのレスポンスは13hcpあるので、3NTを視野に入れた1♦のレスポンスになる。これに対して8hcpのWはパスが普通であるが、1♠のOCをする可能性もあるかも知れない。いずれにしてもNで1NTをリビッドし、Sで3NTにレイズする。  
3NT/N OL: Wがパスの時; ♥Q Declarerでのウイナーは♠2♥2♦3の7個は確実で、♣AKを追い出せば3個増えるので、3メイクは出来そうである。但し、OLをダミーかハンドで勝った時、♣で2回負ける必要があるため、♥が5-2の分れ(確率32%)の時に問題が生じることがある。このハンドの様に♣AKがE-Wに分れている場合、♣の1巡目にWが勝ち、♥をリターンされ♥のストッパーがなくなり、♣を2回目にEで勝たれると、Eが残りの♥3個を勝つので1ダウン必至になる。これを防止する方策として、OLの♥Qを勝たせることである。Eが♥を続ければDeclarerは勝ち、♣を負に行きWが勝っても♥を返せない!ここでWが♥を返す場合は♥の分れが3-4であるのでコントラクトは安泰である。♣AKが共にEにあり、♥が5-2の分れの場合は1ダウンは仕方がない。なお、ダックは最初にすることが大切で2巡目では意味がない。また、OLが♠8場合でもDeclarerは上記と同様に最初にダックしないと1ダウンの可能性が生じる。

No. 2

♠ KQ4				
♥ K43				
♦ KQ105				
♣ QJ8				
♠ A106			♠ 98732	
♥ A9865			♥ Q72	
♦ 6			♦ A93	
♣ K643			♣ A10	
			♠ J5	
			♥ J10	
			♦ J8742	
			♣ 9752	

	N		
W		E	
			S

N	E	S	W
	P	P	1♥
1NT	2♥(3♥)		end

N	E	S	W
	P	P	1♥
1NT	X	2♦	P
P	2♥		end

Wの1♥に対するNの1NTのOCは16(15)~18hcpのバランスハンドで♥にストッパーがあり、これに対してEは何をビッドするか? 2♥、3♥、ダブル(ペナルティー)等があるが……  
Eは♥QXXのサポートと2Aがある良いハンドであるが、ゲーム(4♥or3NT)は難しと推定出来る。最初パスしているので2♥は避けて3♥が普通のビッドかも知れない。ここでのダブルは特別な約束がない限りペナルティと考えられる(Eとしては♥で3個♣A♦Aは確実でWで♥以外に少なくともあと2個は勝つと推測)。Eがダブルの場合、Sは余りにも弱いハンドなので2♦(サインoff)をビッドし、Eは2♥で競ることになりそうである。  
2-3♥/W OL: ♦K Declarerで考えてウイナーは♠1♥1♦1♣2の5個はほぼ確実で、あと♥で幾つ増やせるかであるが、普通に♥を集めると♥で2~3個増やせるが3メイクは難しい。但し、♦をハンドで2回と♣をダミーで2回ラフ出来ると3メイクの可能性もある。そこで、OLをダミーの♦Aで勝ち、♦を出してハンドでラフ、♣でダミーの♣Aに入り、♦を出してハンドで再度ラフする。♣Kを勝ち、♣4を出してダミーでラフ、♠Aでハンドに戻り♣の4枚目を出しダミーの♥Qでラフすれば3メイクする(但し、♣の4枚目をSに♥Kでオーバーラフされると2メイクしかしないこともある)。  
1NTX/N OL: ♥Q ♥4♠1♦1♣2のルーザーが出るので2ダウンになる。

No. 3

♠ K5				
♥ 98				
♦ J832				
♣ AQ852				
♠ A7			♠ 1086	
♥ AQ5			♥ KJ642	
♦ AQ97			♦ —	
♣ 54			♣ K9763	
♠ 104			♠ QJ9432	
			♥ 1073	
			♦ K106	
			♣ J	

	N		
W	—	E	
			S

N	E	S	W
		P	1♦
2♣	2♥	P	3♦
P	3NT		end
	(P)		

N	E	S	W
		P	1♦
2♣	2♥	P	3♥
P	4♥		end (4♥)

Wの1♦にNが2♣のOCを掛けた後、ビッドに差の出易いハンドである。  
Eが2♥(♥5枚を示す; 4枚ならネガティブダブル)をビッドした時、Wで3♥(4♥)にレイズするか3♦のリビッドか? Wが3♦の時はEでパスするか、3NTをビッドするか悩ましい。  
4♥/E OL: ♣J Nは♣Aで勝ち、♣Qを返す。Declarerは♣KでSは♥3でラフする。Sは♠Qを出しDeclarerはダミーの♠Aで勝ち、♥A♥Kを勝つと♥が刈り切れるが、Declarerで考えて♣9は勝てるが、あとルーザーは♠1♠1の2個ありメイクは困難と考えられる。但し、Nから♣或いは♦を触ってもらうか、Sから♦を出してもらって♦Kのフィネスが通れば1個増える。  
そこで成功しなくても損はないとして、ハンドから♠8を出して負けに行くと、♠Kで勝ったNIに♦4枚と♣852しか残っていないで、ドチラを出しても4メイクになる。NIに♠が残っていれば♠を出して1ダウンになる。  
自分から能動的なプレーではメイクが絶望的な場合でも、相手に手お渡してこの様な幸運を引き寄せるプレーも大切である。  
32Tのペア戦で 4♥/Eは11Tあったがメイク2、ダウン9であった。なお、4♥/Wが4Tあり、メイク3、ダウン1であった(Wが1NTでOPLしたものと推定される)。3NT/Eは余程のことがない限りメイクは難しい。

## No. 4

♠ A64		♠ J7
♥ AK86		♥ Q7432
♦ J3		♦ Q7
♣ AK75		♣ J983
♠ KQ10		♠ 98632
♥ J1095		♥ —
♦ K1084		♦ A9652
♣ 102		♣ Q64

	N		
W	+	E	
	S		

N	E	S	W
1♣	P	1♠	P
2♥	P	2♠	P
4♣	end		
N	E	S	W
1♣	P	1♠	P
2♥	P	2NT	P
3NT		(3♦)	
end			

Nの1♣のOPにSは1♠でレスポンスし、Nは2♥のリバースビッドが普通である(19hcpのNは♦が弱いので、2NTをビッドすることは避けたい)。これに対するSのリビッドは2♠、3♦、2NTのいずれを選択するか？♠は弱い5枚あるので2♠をビッドするのが自然である(NはNTをビッドしなかったのでアンバランスハンドの可能性が高いので...)。3♦はForcingであるが色々な意味が含まれる(2ndスーツ?)。Sの2♠にはNは4♠をビッドする。2NT、3♦には3NTをビッドする(左下)。  
4♣/S OL: ♥10 Declarerで考えてウイナーは♠以外で♥2♦1♣3の6個あるが♠で2ルーザーは避けられないので、単純にはメイク出来ない。♦をダミーでラフ出来れば良いが、♠を集めずに♦のラフに向かうと2枚♠のE(3枚なら良いが)にオーバーラフされる危険性がある。♠A♠4とするのでは♠を逆狩りされる危険がある。発想を変えて、ハンドで♥2回と♣をラフする方法はどうか。即ち、OLを♥Aで勝ち(ハンドから♦2)、♠4を引きハンドからも♠Lowを出し負ける。次に何が来ても勝ち、♠A♥K♥ラフ、♣Q♣4として♣AKをエントリーにハンドで♥と♣をラフすれば相手に何処で♠Kでラフされても4メイク出来る。切り札の長い方で多くラフするダミーリパーサル。通常に切り札を集められない場合に有効な手段になることがある。3NT/S OL: ♦4 Defenseの助けが無いとメイクは困難。

## No. 5

♠ A63		♠ QJ98
♥ 10764		♥ K95
♦ J2		♦ A8543
♣ AK96		♣ 8
♠ 72		♠ K1054
♥ AQ		♥ J832
♦ KQ97		♦ 106
♣ J7542		♣ Q103

	N		
W		E	
	S		

N	E	S	W
1♣	1♦	X	3♦
P	end		
N	E	S	W
P	P	P	1♣
P	1♠	P	1NT
end			
N	E	S	W
P	P	P	1♦
X	XX	2♥	P
P	3♦	end	

このハンドは12hcpのDealerが1♣でOPするか、パスするか？最近ではOPする人が多いかも知れない。Sから1♠が返れば1NTのリビッド予定。1♣にEが1♦のOCを掛けた時はSでネガティブダブルを掛ける。この時Wのビッドはペアーの約束で異なるかも知れない。普通は3♣にジャンプしてInvitationハンドを示す。これを2♣のキュービッドで示すペアーもある。リダブルも考えられるが相手のビッドを制限する意味では3♦が良い。  
Nが最初パスすると、4thハンドのWが1♣でOPすれば、Eの1♠のレスポンスに1NTをリビッドして決まる。(Eのレスポンスが1♥でもWは1NTをビッドする予定)。あまり強くないWがMinorでプレーしたい場合は、1NTリビッドを避けるため1♦でOPすることも考えられるが、2♣リビッドは12~17hcpの可能性があるのでEのハンドによってはオーバービッドになり易い。  
3♦/E OL: ♠4、3♦/W OL: ♣K ドチラの場合も4メイクは固い。  
1NT/W OP: ♥4 ? Declarerは♥3♦5計8個のウイナーがあり2メイクは固い。

## No. 6

♠ QJ765		♠ 42
♥ K94		♥ AQ102
♦ K943		♦ A86
♣ 5		♣ 7632
♠ 8		♠ AK1093
♥ J75		♥ 863
♦ QJ1052		♦ 7
♣ K984		♣ AQJ10

	N		
W	—	E	
	S		

N	E	S	W
	P	1♠	P
4♣	end		
N	E	S	W
4♣	P	4♠	end

(4♣; Splinter  
9~12hcpの時)

Sの1♠のOPに対しては、Nはスラムの可能性は少ないとして一気に4♠をビッドするのが普通である。但し、♠4枚サポート、13hcp以上のハンドではJacoby2NTや3NT等のConventionビッドを使用している場合は、4♣のSprinter(9~12hcp)を使用することも出来る。この場合でも♣に絵札の多いSはスラムを狙わず4♣に収める。若し、♣QJ10の代わりに♥QJ10であれば、スラムトライすることも考える。  
4♣/S OL: ♦Q→♦K→♦A→♦7 Eからの♦8のリターン(Wからリードする場合高いランクのスーツ♥を出してほしいとの希望を示す)をDeclarerはラフする。♠Q♠Aと集める。Declarerで考えてルーザーは♦1と♥が2~3個ある。♥AがWにあれば♥Kが勝てるが、♥AがEにある場合は♥で1個勝つのは難しい。また、ダミーから♣5を引き♣Kのフィネスすることも1つの方法だが、Wに♣Kがあった場合は♥を攻撃される危険性がある。出来ればWからの♥の攻撃は避けたい。  
より安全な方法として、♣Aを勝ちハンドから♣Qを出してWから♣Kが出なければ、ダミーから♥を捨てるラフイングフィネスをすることで安全に4メイク出来る。仮に♣KがEにあってもダミーの♥K9はEからの♥の攻撃には安泰である。このプレーで5メイクになる。尚、OLが♥Jの時は1ダウンは避けられない。

## No. 7

♠ A10972		♠ 6
♥ J95		♥ Q1083
♦ KQ7		♦ J8543
♣ 73		♣ 986
♠ Q83		♠ KJ54
♥ K7642		♥ A
♦ A102		♦ 96
♣ KJ		♣ AQ10542

N		E
W	+	
	S	

N E S W Sの1♣のOPにWで1♥のOCが掛かるが、Nは1♠をビッドする(♠が5枚あるのでネガティブダブルは掛けない)。Eは普通パスであるが2♥をビッドする人もあるかも知れない(VULであり薦められない)。  
 1♠ P 3♠ P  
 (2♥)  
 4♣ end  
 4♣/N OL: ♥4→♥5→♥10→♥A ♠が2-2の分かれなら♠5♥1♦1♣1と♥ラフ2回で4メイクは固い。♠9枚カードなので♠A♠Kと集めるのが定石で♠QがWに残る。ダミーからハンドに向けて♦6を出し、Wから♦Aが出なければハンドから♦Kを出しこれが勝つ。ハンドから♣7出しダミーから♣Qを出して♣Kのフィネスを試みるが、成功せずWの♣Kに負ける。Wは♠Qを勝ち、♥を出してくるとダミーでラフし、♦9を引くとWは♦Aを勝ち、♥Kを勝つので1ダウンになる。但し、ダミーでラフした時、♣Aを勝つと♣Jが出て♣がエスタブリッシュして4メイクになる。♣Kで勝ったWが♠Qを勝たずに♥を出してきた時でも、ダミーでラフし、♣Aを勝った時も♣がエスタブリッシュするので、Wに何処でラフされても、4メイクになる(ルーザーは♠Q♦A♠Kのみ)。Wが♣KJのダブルトンであったことが幸運。  
 ♠Qの2-Wayフィネスが当たる確率は50%あるが・・・♠AKをタタイト時、♠Qが落ちる確率もほぼ50%である。

## No. 8

♠ K9852		♠ Q104
♥ 75		♥ K1086
♦ 85		♦ 72
♣ QJ64		♣ K1095
♠ 763		♠ AJ
♥ AQ2		♥ J943
♦ QJ1093		♦ AK64
♣ A3		♣ 872

N		E
W	X	
	S	

N E S W Eの1♥のレスポンスにSは13hcpあるがパスするより仕方ない。Wは1NTをリビッドしそのまま決まるのが普通である。  
 P 1♥ P 1NT  
 end  
 1NT/W OL: ♠5 Declarerはダミーから♠4を出すとSは♠Jを出し(若し、♠KがDeclarerに在れば♠では♠Aしか勝てないので、♠KをNに期待して♠Jを出す)、これが勝つ。次に♠Aを勝つと、Nからは♠2が出された。Sは何を出すべきか？ Nの♠は5枚(ビッドからWの♠は4枚ない)、Nは♥のリードは期待していない(♥のリードを期待していれば♠の高いカードを出すはず)。それでSは♠8を返す。Declarerはハンドで勝ち、♦を出して負けにくる。Sは♦Kで勝ち♣7を返し、ダミーの♣Kで勝つが♦を出してくればSは♦Aで勝ち、♣の3枚目を出すNが♣Qで勝ち、♠Kと残りの♠2枚を勝つので2ダウンになる。若し、Sが♠8をリターンする前に♦Kを勝つと♦のエスタブリッシュが間に合い2メイクになる。Wが♦を触らずに1NTをメイクするとは考えられなく、♦AKを勝ちそこなうことが無いので慌てて♦Kを勝つ必要が無い。  
 SのDefenseとしてのカードの読みがキーポイントになる(Nの♠でのカードシグナルも大切)。

## No. 9

♠ QJ5		♠ K9763
♥ AQ		♥ J63
♦ Q9432		♦ A5
♣ AKJ		♣ Q105
♠ 104		♠ A82
♥ 9854		♥ K1072
♦ K76		♦ J108
♣ 8743		♣ 962

N		E
W		
	S	

N E S W Nは19hcpの強いハンドであるが1♦でOPする。Eが1♣のOCをするので、♥4枚と8hcpのSは ネガティブダブルを掛ける。これにはNで2NT(18~19hcp)をビッドするか、スラムはないとして一気に3NT(20~21hcp)をビッドする。  
 2NT P 3NT end  
 3NT/N OL: ♠6→♠2→♠10→♠? Declarerで考えてウイナーは♠2♥3♣2は确实であるが、♦AKを追い出して♦で増やす必要がある。♠が4-3の分かれなら良いが5-2と推定されるので♠で3ルーザー生じる危険性がある。♦AKがEに集中している場合は仕方ないとして、E-Wに分かれている場合を想定して、OLはWの♠10に勝たせる(QJをダック)することが肝要である。Wからの♠リターンを勝ち、♦を出して負けに行きWが勝ったとしても、♠を返せないで♦を再度負に行く余裕が出来る。OLをハンドの♠Jで勝って、♦を負に行った場合、Wから♠をリターンされると♠Aが飛ばされて♠のストッパーがなくなり、1ダウンになる。♠がKXXであると最初にダックすべきことに気が付き易いが、QJXであるのでウっかりして♠Jで勝つ間違いを起こしやすい。 No. 1と同様に考える。

No. 10

♠ 9			
♥ 98652			
♦ Q92			
♣ A1098			
♠ K10532		♠ QJ74	
♥ K3		♥ AQ107	
♦ KJ6		♦ 1075	
♣ K52		♣ J3	
♠ A86			
♥ J4			
♦ A843			
♣ Q764			

	N		
	W	+	E
		S	

N	E	S	W
	P	P	1♠
P	2♣	P	2♦
P	3♠	P	P(4♠)
end			

3rd ハンドのWの1♠OPに最初パスしているEはDrury2♣(♠3枚以上と、10~12hcpを示す)をビッドするか、3♠(♠4枚と10~12hcp)をビッドするかはペアーによる。なお、Wの2♦はLight-OPでないことを示す。イズレにしてもEの3♠をWで4♠にレイズするか、パスするかはWの判断による。WはAのないハンドで、絵札が分散しているのでやや割り引いて評価すべきなので、左上のビッドシーケンスではパスが多く、左下の時は4♠にレイズすることになり易い。

N	E	S	W
	P	P	1♠
P	3♠	P	4♠
end		(P)	

3-4♠/W OL: ♣A? 続いて♣10 Declarerはハンドで勝ち、♠を集める。Sは♠の2巡目に勝ち、♠を出すとDeclarerがハンドで勝ち、♥K♥Aと勝つと、♥Jが落ちてくるので4メイクになる。♠Aで勝ったSが♦3をリードするとDeclarerのゲスの問題となり、3メイクしか出来ない可能性が生じる。実際のゲーム(チーム戦)では2~3♠で止まったペアーが62%で、4♠/Wをプレーした半数がメイク、半数が1ダウンであった。

No. 11

♠ AJ9			
♥ K6			
♦ AK76			
♣ J762			
♠ 10853		♠ KQ642	
♥ 8		♥ 9752	
♦ Q10832		♦ J9	
♣ AQ9		♣ K10	
♠ 7			
♥ AQJ1043			
♦ 54			
♣ 8543			

	N		
	W	X	E
		S	

N	E	S	W
		2♥	P
4♥	end		
(P)			
N	E	S	W
		2♥	P
2NT	P	3♦	P
4♥(P)	end		

DealerのSがWeak 2♥でOPするか、パスするか? DealerであるがWeak 2を使用している時はOPするのが良い。これに対して♥KXと1NT P P P 16hcpのNはパスするか、4♥をビッドするか、或いは別のビッドがあるか? 2♥ P 3♥ P Sは最低5トリック保証とすれば、♠1♦2は確実に♥で1個増えるので、Sが4♥ end 4♥ or♦にQがあれば4メイク可能なので、一気に4♥をビッドするのが良い。なお、Weak2にレスポンスでスーツの強さとハンドの強さを尋ねるConventionとして2NTをビッド(Ogust)がある。Sは最初パスした時はNが1NTでOPLし、SがJacoby TR. 経由で3♥にレイズし、Nが4♥をピットするかパスするかを判断する。Nはクイックトリックが多いので、4♥をビッドする。4♥/N OL: ♦J (♠AはNにありそうなので♠Kは出しづらい) Declarerは♦Aで勝つ。ウイナーは♠1♥6♦2の9個でメイクには1個不足するが、♣を3回負けての4枚目が勝てれば4メイクする。但し、♣を負けるテンポに問題を含んでいる。OLが♦Jの時は、直ぐ♥を集めると4-1の分れが判明して、♥を4回集めて♣を負に行つてその都度♦or♠を攻撃されても大丈夫で、4メイクする。但し、OLが♠Kの時は、♥が3-2の分かれなら問題はないが、4-1なら♣を負けるタイミングが問題になる。♥4-1の分れで♣を負ける度に、♠を攻撃されることに備えて、♥を全く集めずに直ぐ♣を3回負に行く必要がある(♠の4巡目はダミーの♥Kでラフするため)。4♥/S OL: ♠3の場合に問題がある。ダミーの♠Aで勝つが、上記と同様に♣を先に負けないと4メイク出来ない。

No. 12

♠ AK872			
♥ 1076			
♦ Q			
♣ J432			
♠ QJ5		♠ 1096	
♥ AJ		♥ KQ5	
♦ J8532		♦ K1076	
♣ AKQ		♣ 1086	
♠ 43			
♥ 98432			
♦ A94			
♣ 975			

	N		
	W		E
		S	

N	E	S	W
			1♦
1♠	2♦	P	2NT
P	3NT	end	

Wは18hcpあるので、1NTOPが15~17hcpの時は1♦でOPする。1♦でOPLした場合、Nが1♠のOCを掛けてくるので、Eは2♦(Non-forcing ♦4枚、6~9hcp)をビッドする。Wは2NTをビッドし、Eが3NTにレイズすることになる。一方、Wが1NTでOPLした時は、Eは2NTにレイズし、Wが3NTをビッドすることになる。

N	E	S	W
			1NT
P	2NT	P	3NT
end			

3NT/W OL: ♠7 (Nは♠以外にエントリーが無いので♠Kでなく、4th bestを出す)。Declarerは♠1♥3♣3の計7個のウイナーしかない。♠7のOLではダミーから♠10を出すとこれが勝てるが、♣でハンドに渡り、ハンドからQ♦を出し、♦Q→♦K→♦Aとなり、Sから♠3をリターンされると1ダウンになる。NがOLで♠Kを出すとDeclarerの♠Qが♠2巡目以降のストッパーになるのでSが♦Aで勝った時♠を返せなくなってNのエスタブリッシュした♠を勝つことが出来ず、4メイクになる。

## No. 13

♠ Q764			
♥ —			
♦ KJ85			
♣ J9732			
♠ J92		♠ 1085	
♥ AQ10865		♥ J42	
♦ 3		♦ 742	
♣ K65		♣ AQ84	
		♠ AK3	
		♥ K973	
		♦ AQ1096	
		♣ 10	

	N		
W	+	E	
	S		

N	E	S	W
P	P	1♦	1♥
X	2♥	3♦	3♥
4♦	P	5♦	end

N	E	S	W
P	P	1♦	1♥
X	P	3♦	P
4♦	P	5♦	end

N	E	S	W
P	P	1♦	1♥
X	P	2♦	P
P	end		

Sが1♦でOPして、Wが1♥のOCをする。これに対してNは**ネガティブダブル**(♠4枚と6hcp以上)を掛けるのが普通。これにはEは2♥をビッドすることになり、♥と♦の競り合いになる。5♦まで競り上がる可能性が大である。尚、Nのネガティブダブルに対しEがパスすればSは2♦or3♦のどちらかをビッドするか。Sは16hcpあるが♥Kがマイナス要因で、2♦を選択する人が多いかも知れない。

Sが2♦の時はWがパスすればそのまま決まるが、Wが2♥をビッドすればNが3♦にレイズする。

5♦に到達するかどうかは微妙な判断。

5♦/S OL: ♠2 Declarerとしてはウイナーは♦5♠3はあるが、メイクにはあと3個必要。♠の4枚目が勝てる可能性はある(♠3-3の時; OLから4-2の可能性高い?)が、♥を3回ダミーでラフするのが**得策である**。そこで、OLをハンドの♠Aで勝ち、♥3を出してダミーでラフ、♣2を引いて負に行く。

何が出されてもハンドで勝ち、♥を出してダミーでラフする。♣をハンドでラフして3巡目の♥を出して、ダミーでラフする。♣をハンドでラフし、♦を集めてから♠を勝つと幸運にも♠の4枚目が勝てて6メイクになる。クロスラフが威力を発揮するハンドである。

なお、♥を最初ラフした後、直ぐ♣を負けずに♠Kでハンドに戻り、♥の2巡目をラフした後で、♣を負に行くのは、**3巡目の♠を出されて、ラフされる可能性がある**ので(4-2の時)、避けなければいけない。

## No. 14

♠ Q83			
♥ KQ10			
♦ J1073			
♣ 1098			
♠ AJ		♠ K762	
♥ 7632		♥ A985	
♦ A642		♦ K5	
♣ AK7		♣ 632	
		♠ 10954	
		♥ J4	
		♦ Q98	
		♣ QJ54	

	N		
W	X	E	
	S		

N	E	S	W
	P	P	1NT
P	2♣	P	2♥
P	4♥	end	

Wの1NTのOPからStayman Cov. 経由で4♥/Wになるのが普通。

4♥/W OL: ♣10 Declarerはハンドの♣Aで勝つ。♥以外のウイナーは♠2♦2♣2あるが、メイクには♥のルーザーを2個に抑えて、どちらかのハンドで2回ラフする必要がある。そこで♥は3-2の分れとして、♥2を出してダミーからも♥Lowを出して負ける。何が出されても勝ち(♣なら一度

負ける)、♥Aを勝って、♥Kを残したまま、♠と♦のウイナーを勝ってから♦と♥のクロスラフをすると何処でもオーバーラフされても4メイク出来る(ルーザー-♥2♣1)。このプレーでの♥の集め方で最初♥Aを勝ってから♥を負に行くのは、♥Kが2枚の方にある時は良いが、3枚の方であれば♥を逆狩りされるので4メイクは出来なくなる。**トランプのコントロールを保持することが重要**。

## No. 15

♠ 10974			
♥ 94			
♦ 98			
♣ J10862			
♠ KQ853		♠ J2	
♥ 5		♥ AK83	
♦ KJ32		♦ Q1075	
♣ KQ3		♣ A95	
		♠ A6	
		♥ QJ10762	
		♦ A64	
		♣ 74	

	N		
W		E	
	S		

N	E	S	W
		1♥	1♠
P	2NT	P	3NT
end		(3♦	
P	3NT	end	)

Sの1♥のOPにWは1♠のOCを掛ける。これに対して14hcpで♥の強いEは2NTをビッドする(一気に3NTもあり得るが、WのOCが弱いハンドのこともあるので)。これに対してWはAはないが14hcpもあるので3NTにレイズする。Wは♥が1枚であるので3♦をビッドする可能性もあるが、Eは3NTをビッドする。

3NT/E OL: ♥Q Declarerは定石通りOLは1回ダックし、2巡目にハンドの♥Aで勝つ。

Declarerで考えて、**絵札は殆どSに集中していると考えられる**。♥2個、♣3個のウイナーがあり、

♠と♦で4個勝てれば3メイク可能。但し、Sの♠A♦Aどちらかに負けた時、♥のストッパーが飛ばされるので、他方のAに負けられなくなる。♠が3-3の分かれ(確率約32%)なら♠Aに負ければ♠で4個勝てることになるが……、より安全なプレーがある。

即ち、ハンドから**♠2(♠Jでなく)を出して**、Sから♠Aが出なければダミーの♠Kを出して勝つ！次に、♠を続けずに♦を出して負けに行けば、♦で3個勝てるようになり3メイク出来る。若し、最初の♠2にSが♠Aを出し♥を攻めて来ても、♠が4-1でも残り4個勝てるので3メイクする(♦で勝つ必要が無くなる)。**相手のビッド情報を活用することが大切**。NSが全くビッドしていない時は、♠Aと♦AがN-Sに別れているとして、♥は**3巡目までダックしてから勝ち**(ダミーから♦を捨てる)、上記と同様に♠2を出す！

**Nが勝って♥を返さない**。♥を返せる場合は、4-4で危険はない。

以上